

(活動報告書様式)

団体名	NPO法人 河北子育てアドバイザーセンター		
事業名	高校生の乳幼児ふれあい体験		
助成事業区分	協働助成事業 (テーマ希望型) 【テーマ：県民共済『共に豊かな生活を』婚活と子育て応援事業】		
団体の 所在市町村	河北町	事業費	327,054 円
		うち助成金額	300,000 円



私の赤ちゃんみたい！
可愛いね～

次は私ね！



高く積み上げられた積み木にビックリ！
高校生も満足顔です。

■事業目的

様々な要因が重なり、人口減少が止まらない今日、人口を維持するためには、高校生に将来子どもを産み育てる喜びを感じて頂くことが、私達に出来る現実かつ、実施可能な方策です。本事業により、より多くの高校生が楽しんで様々な子育て体験ができるようになり、将来の進路に繋がります。

■実施内容

- ・対象：村山総合支庁管内の高校生（県立・市立・私立）
- ・期日：平成29年8月18日～平成30年2月28日まで
- ・体験内容：ゼロ歳児から就学前までの乳幼児とのふれあい体験例
①乳幼児の世話（食事/授乳/排泄/おんぶ/年齢に応じた対応）
②環境整備/読み聞かせ/紙芝居/エプロンシアターの実践/遊具の作り方等。
③大学教授との懇談会
④町内の施設見学（町立図書館/河北動物園/保育園等）

(絵本の読み聞かせ)



(授乳体験)



(預かり児と河北動物園で)



(大学教授との懇談会)

■事業の成果及び今後の展望

- ・村山総合支庁管内の全ての高等学校の校長先生と直接面談し、本事業について意見を交わしました。
- ・県立3校、私立1校14回21名、延べ31名の参加者数です。
(谷地高等学校8名・寒河江高等学校8名・左沢高等学校2名・城北高等学校3名)
- ・大学教授を迎えての懇談会には、県立2校より、1年生3名、2年生3名、3年生2名が参加し、進路や勉強方法等の悩みの相談が全員から出されました。
- ・町内の施設見学では、三か所を見学し、河北町の魅力をアピールしました。
- ・子育ての楽しさを体感し、結婚して子どもを生み育てる事に希望を抱き、社会に巣立ってほしい意義を教職員及び保護者と生徒に理解を促す事ができましたが、実施が遅かったので参加校が少なかったです。
- ・平成30年度からは、年度当初から学校訪問を実施していきたいと考えています。
- ・今後も地元大学と連携し、生徒の要望に応じてまいります。
- ・体験回数は、2回以上の生徒がほとんどでした。子どもと意欲的に関わり、家庭を持つ喜びを体得し幼児教育への進路を決めた生徒もいました。

ひなのおうちでは、一時預かりや毎月の行事等の参加を町内外問わずに受け入れております。

特に毎年行われている「ひなパレード」には、沢山のお子さんが参加され、高校生のボランティアが貢献しております。今年度は31年3月2日です。

